
理事長新任あいさつ



飼料輸出入協議会

理事長 岡本 英二

(丸紅(株) 穀物油糧部長)

この度、飼料輸出入協議会の理事長を拝命いたしました、丸紅株式会社の岡本英二でございます。身に余る大役をおおせつかり、その責任の重さを痛感するとともに、日本の畜産・水産養殖・飼料・食品産業、ひいては当協議会のさらなる発展に貢献すべく、全力で取り組んでまいる所存です。

現在、世界は地政学的リスクの高まりや紛争の長期化、保護主義的な通商政策の広がりなどにより不確実性が一段と増しています。これらは穀物・飼料原料のサプライチェーンに大きな影響を及ぼし、物流コストや保険料の上昇、航路変更などを通じて、需給や価格の変動を高めています。

また、気候変動に伴う異常気象は、主要生産地域の作柄や生産量に影響を与えており、中長期的な供給リスクへの対応も重要な課題となっています。

国内においても、人口減少や労働力不足、物流を巡る課題、エネルギー・資材価格の高止まりなど、事業環境は依然として厳しい状況にあります。

一方で、農林水産物や食品の輸出拡大、新たな技術の活用など、成長に向けた機会も生まれており、こうした機会を積極的に取り込みながら、業界全体の競争力向上につなげていくことが求められています。

このような環境のなか、安定的かつ持続可能な飼料供給の確保は、我が国の食料安全保障を支える重要な使命です。また、カーボンニュートラルやサステナビリティへの対応など、環境負荷の低減と経済合理性の両立も強く求められています。

これらの課題は、一企業だけで解決できるものではありません。当協議会としては、会員各社の知見やネットワークを結集し、情報共有やリスク管理の高度化、行政や海外関係者との連携強化を通じて業界の持続的な発展に貢献してまいります。

微力ではございますが、諸先輩方が築かれた伝統を大切に受け継ぎながら、新たな時代の要請に応えるべく職責を全うしてまいります所存です。今後とも、監督官庁ならびに関係各位のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。